

宇宙開発の現状報告

(平成 23 年 11 月 30 日(水曜日)～平成 23 年 12 月 13 日(火曜日))

平成 23 年 12 月 14 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発に関する国内の動向

- 古川宇宙飛行士国際宇宙ステーション(ISS)長期滞在ミッション報告会の開催について
12月7日(水曜日)、JAXA は、第 28/29 次長期滞在宇宙飛行士の古川宇宙飛行士が日本に帰国する機会にあわせ、ISS に共に滞在したクルーも参加した ISS 長期滞在ミッションと、古川宇宙飛行士の長期滞在などで行われた宇宙実験成果(医学実験)の報告を平成 24 年 1 月 16 日(月曜日)に 18 時から渋谷区文化総合センター大和田さくらホールで行う予定であると発表した。登壇予定者は、古川聡宇宙飛行士(JAXA)、マイケル・フォッサム宇宙飛行士(米国航空宇宙局(NASA))、セルゲイ・ヴォルコフ宇宙飛行士(ロシア連邦宇宙局(FSA))、徳島大学松本俊夫教授、二川健教授、横浜市立大学朴三用准教授。
- H- A ロケット 20 号機による情報収集衛星レーダ 3 号機の打上げ結果について
三菱重工業株式会社および JAXA は、平成 23 年 12 月 12 日 10 時 21 分(日本標準時)に、種子島宇宙センターから情報収集衛星レーダ 3 号機を搭載した H- A ロケット 20 号機(H- A・F20)

を打ち上げたと発表した。

ロケットは正常に飛行し、情報収集衛星レーダ 3 号機を分離した事が確認された。

- はやぶさ映画とのタイアップについて

12月13日(火曜日)、文部科学省は、「はやぶさ」をテーマとした映画 3 作品とのタイアップの一環として、今年 10 月に公開された映画 1 作品(「はやぶさ/HAYABUSA」(配給:20 世紀フォックス映画))と同様に、来年 2 月と 3 月に公開される映画 2 作品(「はやぶさ遙かなる帰還」(配給:東映株式会社)及び「おかえり、はやぶさ」(配給:松竹株式会社))と協力して、子どもたちへの宇宙政策啓発ポスターを作成するとともに、各映画スタッフ制作による宇宙政策ショートフィルムや映画キャストへのインタビューを文部科学省ウェブサイトで公開した。

宇宙開発に関する海外の動向

- 長征ロケットによる地球観測衛星の打上げに成功 【中】
11月29日(火曜日)18時50分(世界標準時、以下同じ)、中国は太原衛星発射センターより、長征 2C ロケットを打ち上げ地球観測衛星「遥感 13 号」(Yaogan-13, Remote Sensing Satellite-13)の所定の軌道投入(軌道)に成功した。
 - 長征ロケットによる航行測位衛星の打上げに成功【中】
12月1日(木曜日)21時07分、中国は西昌衛星発射センターより、長征 3A ロケットを打ち上げ、航行測位衛星「北斗 2 号シリーズ」10 機目の軌道投入(静止トランスファ軌道)に成功した。

- 第 18 回アジア太平洋地域宇宙機関会議 (APRSAF-18) の開催について

12月6日から12月9日まで、シンガポールにおいて、文部科学省、JAXA、シンガポール宇宙技術協会 (SSTA)、シンガポール国立大学リモートセンシングセンター (CRISP) の共催により、第 18 回アジア太平洋地域宇宙機関会議 (APRSAF-18) が開催された。なお、共同議長は池上委員長とフィ国家環境庁副長官 (シンガポール) が務め、最終日に提言案が採択された。

- プロトンロケットによる通信衛星の打上げに成功

【露、イスラエル】

12月11日(日曜日)11時17分、ロシアはバイコヌール宇宙基地より、プロトン M/ブリーズ M ロケットを打ち上げ、ロシア連邦宇宙局 (FSA) のデータ中継衛星「Luch-5A (Loutch-5A)」、及びイスラエルの通信衛星企業スペース・コミュニケーション (スペースコム: Spacecom) 社の商業通信衛星「AMOS-5」の所定の軌道投入 (静止トランスファ軌道) に成功した。